

令和7年度

事業報告及び収支決算

一般財団法人こまき市民文化財団

令和7年度一般財団法人こまき市民文化財団事業報告

I 令和7年度事業のまとめ

当財団は、市民の文化活動を支援し、市民と共に小牧の文化を創っていくことを目的に、文化芸術に接する機会や情報の提供、文化振興を目指した事業の実施、文化活動に対する助成等各種事業を実施しました。

施設運営事業においては、施設の適正な管理を行うと共に、各施設の設置目的を達成するため、利用者の満足度向上を図り、利用促進に努めました。

リニューアルした市民会館・公民館は、当財団の事業をはじめとする様々な市制70周年記念事業の会場となり、多くの市民が来場されました。市公民館に新しくできた展示場では、展示専門の空間を活かした展示を行い、市民の利用促進にもつなげています。

II 文化事業の状況

令和7年度の運営にあたっては、普及・伝統文化・舞台公演・美術・こまなび・広報の6部門に事業分けし、当財団が掲げるビジョンの実現に向け、事業を実施しました。

1 普及事業

鑑賞や体験を通して、多くの市民が文化芸術に触れることができる機会を提供しました。プロのアーティストを派遣するアウトリーチ事業では、今年度初めて講談を選択肢に加え、小中学校、老人福祉センターにおいても実施するなど、新たな分野にも視野を広げ、地域の文化的な環境づくりを推進しました。

また、主催事業では、こまぶんフェスタと参加無料・入場料無料で気軽に発表できる芸術フェスティバルを同時開催しました。多くの市民が会場を自由にめぐり、多様な文化芸術に触れる機会を提供しました。

事業名	実施日／会場	事業区分	内 容	来場者数 (定員数)
バリアフリー公演 「ヘレン・ケラー〜ひびき 合うものたち」	6月15日(日) 市民会館	主催	障がいの有無に関わらず 誰もが楽しめるよう、舞 台後方のスクリーンに字幕を映 し、役者の動きをライブで 説明する音声ガイドに加え、 キャストが手話通訳を行 う形の演劇を実施した。	306 人 (831 人)

事業名	実施日／会場	事業区分	内 容	来場者数 (定員数)
こども夢・チャレンジ文化事業				
第 21 回 こまき山おやこラー 「こまきやまタイムス リップ！」	5月4日(日・祝) 5月5日(月・祝) 小牧山・史跡公園 ・青年の家	市委託 企画運営: 小牧アウト連 絡協議会	小牧山・史跡公園で点在 するポイントを回ってアドベン チャー・アウトドアゲーム、クラフト製 作などにチャレンジする、親子 を対象としたイベントを実施 した。	99 組 (144 組)
GIANT STEPS とつく ろう!あそぼう!パク パクおばけ	7月20日(日) 青年の家・創垂館	市委託	廃材を用いた被り物「ぱ くぱくおばけ」を作るワー クショップを実施した。作った おばけを使い「喜び」や 「悲しみ」などの感情を 体で表現した。	29 人 (30 人)
小牧に!みんなの分 身 100 人集まる!	2月28日(土) 市公民館	市委託	自分の身体を型取り、分身 (マネン)を作るワークショップ を実施した。もう一人の自 分がこんな形でこんな所 に、と想像しながら会場 のあちこちに忍ばせ写真 を撮影した。	13 人 (60 人)
小牧市民舞台 芸術祭	参加団体がなかっ たため不開催	市委託	公募によって選ばれた団 体が市民センター等で公演を 行う。	—
オーケストラ演奏鑑賞事業				
小学生オーケストラ演奏 鑑賞事業	5月14日(水) 5月15日(木) 5月16日(金) 5月20日(火) 5月21日(水) 篠岡・光ヶ丘・陶 ・本庄・桃ヶ丘小学 校	市委託	中部フィルハーモニー交響楽団に よる小学校へのオーケストラ巡 回演奏を実施した。	1,240 人
中学生オーケストラ演奏 鑑賞事業	10月8日(水) 10月9日(木) 10月10日(金) 岩崎・応時・北里中 学校	市委託	中部フィルハーモニー交響楽団に よる本格的なオーケストラの鑑 賞会を実施した。	1,609 人
小牧の文化・芸術 を知ってもらおう プロジェクト! オーケストラコンサート・メナ ード美術館招待事業	年 1 回 メナード美術館 市民会館	主催	小牧の文化芸術の周知を 図るため、小牧市へ転入 した方、LINE で友だち登 録をした方に、中部フィル ハーモニー交響楽団コンサートチケットとメ ナード美術館入場券をセットで プレゼントを行った。	転入者 15 名 LINE 10 名

事業名	実施日／会場	事業区分	内 容	来場者数 (定員数)
モーニングコンサート サンデーコンサート	5 月 25 日(日) 北里市民センター	主催	春のサンデーコンサート 「Dear Mr. Gershwin」 ～クラシックとジャズで楽しむガーシュイン～	108 人 (360 人)
	7 月 27 日(日) 東部市民センター		夏のサンデーコンサート 「NHK の世界」 ～家族みんなでどっぷり NHK～	192 人 (600 人)
	10 月 12 日(日) 味噌市民センター		秋のサンデーコンサート 「ショパンの魅力」 ～ショパン国際ピアノコンクールを楽しもう～	210 人 (500 人)
	12 月 21 日(日) 市民会館		冬のサンデーコンサート 「0 歳から大人まで楽しめるポルカの贈るクリスマス」 ～ポルカの音の芽ワークショップ～	364 人 (942 人)
	2 月 4 日(水) まなび創造館		第 12 回モーニングコンサート 「実はこんな曲」 ～あのメロディーの続き～	69 人 (306 人)
こまぶんフェスタ 2025 芸術フェスティバル 2025	8 月 24 日 (日) 小牧市市民会館・公民館	主催	文化活動に参加する機会を創出し、性別・年齢問わず多くの市民が集うフェスタを開催した。	延べ 3,125 人 (内芸術フェス：654 人)
吹奏楽フェスティバル 2025	10 月 5 日(日) 市民会館	主催 企画運営：小牧市吹奏楽連盟	市内の中学校・高等学校の吹奏楽部、市民バンドによる吹奏楽の演奏会を開催した。	延べ 1,500 人
アウトリーチ事業	10 月 15 日(水) 小木小学校	主催	〈落語〉 落語を聴くだけでなく、寄席で使う太鼓の意味や手ぬぐいや扇子の使い方等、落語のいろはを学んだ。	154 人
	11 月 5 日(水) 小針の郷			45 人
	11 月 15 日(土) 野口の郷			85 人
	1 月 16 日(金) 村中小学校			158 人
	11 月 28 日 (金) 小牧小学校		〈音楽〉 太鼓・笛・尺八による邦楽の演奏鑑賞や楽器の解説、演奏体験を実施した。	229 人
	11 月 26 日(水) 一色小学校		〈講談〉 講談で使われる道具の説明、言葉のリズムや物語の種類など、朗読劇をおもわせる講談の魅力を体感させた。	150 人
	11 月 27 日 (木) 北里小学校			251 人

事業名	実施日／会場	事業区分	内 容	来場者数 (定員数)
ふれあい音楽広場	月 1 回 味岡市民センター	ポルメント 小牧	教育委員会の呼びかけにより結成された音楽家のグループによるポルメントコンサートを開催した。	延べ 620 人
幼稚園・保育園等音楽鑑賞事業	通年 市内保育園 21 園を はじめ 32 園	市委託	中部フィルハーモニー交響楽団による幼稚園・保育園・こども園への巡回演奏を実施した。	4,077 人
音楽指導事業	通年 市内各校	市委託	市内小・中・高等学校吹奏楽部等で楽器演奏方法を指導した。 (中部フィルハーモニー楽団員の派遣)	14 校 58 回 派遣人数 延べ 93 人
ジュニア演劇クラブ 育成事業	通年 北里市民センター 北里中学校	市委託	演劇指導を通じて、演劇の楽しさに触れてもらおうと共に、演技力などのスキルアップを図った。 学校の枠を超えた交流も深まり、一つの作品を作り上げる達成感や喜び、コミュニケーション力を学んだ。 1年間の活動の成果として 3 月 15 日に北里市民センターで公演を開催した。	41 人

2 伝統文化事業

初めて実施した、こまき日本文化の日「文化百花」～みんなで文化の花を咲かせましょうは、文化協会加盟団体の協力のもと、総合文化祭と同時開催しました。茶臼を使って抹茶をひき、抹茶をたて、絵や文字を書く抹茶アート体験、小牧市の花であるつつじと、季節の花である薔薇を包餡で作る和菓子体験、若い年齢層に人気のプリザーブドフラワーを材料に、魔除けといわれているスワッグ作り体験、硯で墨をすり、小筆を使ってのし袋に自分の名前を書く実用書道体験を実施し、これまであまり伝統文化に触れてこられなかった市民の方々にも身近に親しむ機会をつくることができました。

文化協会等と連携し、夏休みに子供を対象とした体験事業や、各小中学校へ外部講師を派遣して伝統文化等を指導するジュニア育成文化活動を実施し、さらなる地域文化の活性化と交流を図りました。

日本の伝統芸能のひとつである「落語」では、ファミリー向けに親子寄席を実施し、わかりやすい解説やユーモアたっぷりの話術により、親子で楽しめる機会を提供しました。

事業名	実施日／会場	事業区分	内 容	来場者数 (定員数)
市民茶会	4月6日(日) 創垂館	小牧市 茶道連盟	小牧山の桜を見ながら茶の湯をたしなむ茶会を開催した。	360 人
第 53 回総合文化祭	5月27日(火) ～6月1日(日) 市民会館 公民館	小牧市 文化協会	展示・芸能の部門で、日頃の鍛錬の成果を披露した。	延べ 1,411 人
こまき日本文化の日 「文化百花」～みんな で文化の花を咲かせ ましょう	5月31日(土) 6月1日(日) 市公民館	主催	日本文化の心や美を感じるイベントを開催した。小牧市文化協会の協力を得て市民参加型で実施した。	272 人 (500 人)
小牧吟剣詩舞道大会	7月6日(日) 味噌市民センター	小牧吟剣 詩舞道連盟	小牧吟剣詩舞道連盟に加盟する団体が一堂に会する吟剣詩舞道の発表会を開催した。	約 200 人
ジュニア育成文化活動事業				
夏休み子ども 文化体験教室	7月22日(火)～ 8月7日(木) 市公民館 中部公民館	市委託	小牧市文化協会の会員が講師となり、伝統文化に触れる機会として小中学生を対象とした 11 講座を開催した。学校の枠を超えた仲間づくりをしながら文化体験を行った。	講師 延べ 74 人 参加者 延べ 159 人
伝統文化指導事業	通年 市内各小中学校	市委託	小牧市文化協会の会員が、各小中学校へ外部講師として出向き伝統文化等の指導を行った。	講師 延べ 76 人 参加者 延べ 2,246 人
市制 70 周年記念 令和 7 年度 小牧山薪能	9月20日(土) 市民会館	市委託	伝統文化を広く紹介する機会として開催した。	1,150 人 (1,312 人)
市制 70 周年記念 桂宮治 親子寄席・ 独演会	9月7日(日) 市公民館講堂 市民会館	主催	テレビでなじみの落語家による親子3世代が楽しめる公演を開催した。	572 人 (1,300 人)
第 48 回 小牧民謡まつり	12月7日(日) 市民会館	小牧市 民謡連盟	市内の民謡愛好家が一堂に会して開催した。	約 250 人
第 76 回 書き初め大会	1月17日(土) 篠岡小学校 1月18日(日) 小牧小学校	小牧市 書道連盟	76 回を数える伝統行事。市内外の幼児から高校生までが参加した。	613 人
文化講演会「心豊かに 生きる～大切なもの・ 大切なこと～」	2月5日(木) まなび創造館	小牧市 文化協会	犬山寂光院 松平實胤山主を講師に迎え開催した。	301 人
初舞の会	2月11日(水・祝) 味噌市民センター	小牧日本 舞踊協会	市内の日本舞踊愛好家の発表の場として、日頃の練習の成果を披露した。	約 100 人

3 舞台公演事業

多様な文化芸術や優れた舞台芸術の鑑賞機会の提供を目的として、市内施設を活用し、幅広い層に幅広いジャンルの事業を実施しました。

事業名	実施日／会場	事業区分	内 容	来場者数 (定員数)
TEAM ハ・フォーマンスラボ ×ガチャピン・ムックのサ カスエコロジカル	5月11日(日) 市民会館	主催	ガチャピン・ムックとハ・フォーマンスラボ が実験とハ・フォーマンスを駆使し て、地球温暖化問題を楽しく学んだ。	364 人 (1,286 人)
劇団四季 ミュージカル 『赤毛のアン』	8月17日(日) 市民会館	共催	普段、四季劇場でしか観る ことができないミュージカルを誘 致し、子どもから大人まで なじみのある『赤毛のアン』 を上演した。	1,265 人 (1,277 人) 完売
ANRI LIVE 2025 TIMELY!!	9月6日(土) 市民会館	共催	CBCテレビと共催。小牧市民 に先行販売を行った。80～ 90年代を彷彿とさせ、多く の市民に喜んでもらえた。	1,233 人 (1,289 人) 完売
キーウ・クラシック・バレエ 白鳥の湖 全2幕	10月18日(土) 市民会館	主催	ウライケのバレエ団による舞台。 文化庁の補助金を得て、多 くの子どもたちを無料招待 し、主催事業としては初め てのバレエ鑑賞を楽しんでも らった。また市民参加とし て市内のバレエ教室の生徒に ゲスト出演してもらった。	915 人 (1,286 人)
KAORI PARADISE 2025	11月9日(日) 市民会館	主催	岸谷香がピアノとアコースティックギタ ーで90年代にヒットしたプリン セス・プリンセスの曲を演奏し、昭 和・平成の時代を懐かしむ ことができるコンサートになっ た。	834 人 (1,286 人)
尾崎裕哉 Concert2025	12月14日(日) 市民会館	主催	父・尾崎豊の時代を超えた 名曲を披露。混迷の時代に 希望の光を与えるコンサートを開 催した。	522 人 (1,286 人)
東京楽竹団コンサート～ 竹楽器で奏でる癒 しのハーモニー～	1月18日(日) 味岡市民センター	主催	本番前日に市民参加のWSを 開催し、演奏に使う竹楽器 を作った。本番は竹ならで はの癒しの音を体感できるコ ンサートになった。	55 人 (461 人)
ガキンツハルカ LIVE 2026	1月31日(土) 市民会館	共催	ジーコーポレーションと共催。柿澤 勇人、ウエンツ瑛士、木南晴夏 によるユニット。ジャンルを超えた 表現力と圧巻の歌唱力で、 三世代が楽しめるライブを開 催した。	1,216 人 (1,281 人) 完売

事業名	実施日／会場	事業区分	内 容	来場者数 (定員数)
絵本 de クラシック「ブレーメンの音楽隊」	3 月 14 日（土） 東部市民センター	主催	金管アンサンブルの生演奏とスクリーンに映し出される動く絵本で 0 歳から楽しめるコンサートを開催した。	192 人 (565 人)
CBC テレビ 開局 75 周年特別公演「吉本新喜劇出前ツアー 2025～CBC コラボスペシャル～」	3 月 14 日（土）・15 日（日） 市民会館	共催	CBC テレビと共催。これまで小牧市に誘致できなかった吉本新喜劇の公演が実現できた。2 日間 4 公演すべて完売。市民に満足いただける豪華な内容であった。	5,104 人 (5,400 人) 完売
中部フィルハーモニー交響楽団第 98 回定期演奏会 KOMAKI シリーズ 1	5 月 10 日（土） 市民会館	共催	指揮：飯森範親、ヴァイオリン：グリーンズリースによる幻想曲、エルガー：チェロ協奏曲、短調作品 85*、エルガー：エニグマ変奏曲作品 36	561 人 (1,311 人)
中部フィルハーモニー交響楽団『小牧特別演奏会』シンフォニック・アニメジブリがいっぱい！オーケストラパークⅡ	8 月 9 日（土） 市民会館	共催	指揮：竹本泰蔵、「となりのトトロ」より五月の村、風のとおり道、まいご、ネバース、となりのトトロ、「もののけ姫」「千と千尋の神隠し」ほか	765 人 (1,311 人)
市制 70 周年記念中部フィルハーモニー交響楽団第 101 回定期演奏会 KOMAKI シリーズ 2（こまき第九 2025）	12 月 13 日（土） 市民会館	共催	指揮：鈴木秀美、ソプラノ：中江早希、メゾソプラノ：布施奈緒子、テノール：櫻田亮、バス：氷見健一郎、合唱：こまき第九 2025 特別合唱団、NUA ハルモニア合唱団、名古屋芸術大学学生合唱団	667 人 (1,311 人)
中部フィルハーモニー交響楽団第 102 回定期演奏会 KOMAKI シリーズ 3	2 月 14 日（土） 市民会館	共催	指揮：飯森範親、飯森円舞：委嘱作品（世界初演）、宮城道雄/下総皖一：壱越調箏協奏曲、宮城道雄：春の海、ドヴォルザーク：交響曲第 8 番ト長調作品 88	488 人 (1,311 人)

4 美術事業

創作活動に励んでいる市民から作品を公募し、活動の成果発表の場として 66 回目の市民美術展を開催しました。広く芸術（美術）文化の振興を図るため、優れた作品の鑑賞機会を提供しました。

また、小牧市出身の造形作家・仲宗根知子による展覧会では、初めての試みである入場料を徴収しての実施としました。

事業名	実施日／会場	事業区分	内 容	来場者数 (定員数)
小牧高校・小牧南高校 合同写真展	4月26日(土)～ 5月4日(日) 市公民館	主催	公民館展示場の利用促進として、市内高校2校による合同の写真展を開催した。	延べ270人
第66回 小牧市民美術展	10月25日(土)～ 11月2日(日) 市公民館	市委託	市民の創作活動の発表・鑑賞の場として、市内在住・在勤・在学及び市内で活動する文化団体に所属する方を対象とした公募美術展覧会。審査員等の作品も同時に展示した。 出品展示総数:267点	2,184人
仲宗根知子展 Cosmology Of the Earth -天地の紋-	2月7日(土)～ 2月15日(日) 市公民館	主催	小牧市出身の造形作家。フインランドの伝統的吊り飾り〈ヒンメリ〉等の造形作品や五感で体験できるインスタレーションを展示。造形素材のライ麦は小牧の畑で自ら育成・収穫しており、それらを紹介する展示も実施した。モダンで繊細な作品は多くの市民を魅了した。また、会期中全日程作家が在廊し、市民との交流を通して地域のつながりや芸術への興味関心を広げる機会となった。	延べ973人 (チケット売上 770枚)
小牧南高校写真展	3月20日(金・祝) ～3月26日(木) 市公民館	主催	公民館展示場の利用促進を目的に実施。会期中の朝刊に掲載され、多くの人に高校生の作品を鑑賞する機会を提供できた。	延べ 150人
ジュニア美術クラブ 育成事業	通年 中部公民館	市委託	小牧市在住の中学生から希望者を募ってジュニア美術クラブを立ち上げ、学校の枠を超えて美術活動の機会・発表の場を提供した。3月21日～28日にまなび創造館センターモールでの展示会を開催した。	20人
巡回ミュージアム	通年 市内各中学校	主催	市内中学校より希望を募り、原寸大の複製絵画を巡回し美術鑑賞の機会を提供した。	希望校: 応時・味岡中学校

5 こまなび事業

こまなびサロンを拠点として幅広い年代の市民の多様な学習要求や課題(健康・環境・地域課題等)に対応するため、60歳以上の市民を対象としたゆうゆう学級や文化財団の特色を活かした講座等を実施しました。また、市民の生涯学習活動のコーディネートをはじめ、相談体制を構築し、生涯学習の総合的な窓口を開設しました。

事業名	実施日／会場	内 容	来場者数 (定員数)
こまなびサロン 運営事業	通年	窓口や電話での生涯学習相談、生涯学習市民講師の登録、生涯学習団体の登録を随時行った。	—
ゆうゆう学級	通年 市公民館 他	「わくわく どきどき 学びの楽しさ」をテーマに、教養・文化・健康など、いろいろなジャンルの講座を年間18回実施した。	50人(50人)
生涯学習人材 育成講座	2月11日(水・祝) 市公民館	市内で生涯学習活動や市民活動を行っている方などを対象とした講座「世代間や価値観のズレにも悩まない～令和の時代のコミュニケーション～」をワケティブこまきと連携し、実施した。	19人(60人)
市民企画講座	通年 市民会館 市公民館 中部公民館 他	講師公募型の市民企画講座 18 講座を実施した。 ・「はじめての製本講座」全6回 ・「レジンアクセサリー講座」全5回 ・「わくわく楽しむ フラワーアレンジメント」全5回 ・「みんなで歌おうビートルズ！」全4回 ・「複音ハーモニカ入門講座」全6回 ・「フラダンス入門」全6回 ・「セルフリンパケア&バランスボールで免疫力アップ」全6回 ・「世界三大料理を作ってみよう」全3回 ・「暮らしで使える配色レッスン」全6回 ・「実家の相続で後悔しない秘訣を学ぶ」全3回 ・「ハングルを読もう(韓国発のマンガを使って)」全5回 ・「名物がトの小牧おもしろ話」全3回 ・「対話型鑑賞ワークショップ」全6回 ・「己書で自己肯定感アップ!!」全3回 ・「シニアと初心者のための楽しいギター」全5回 ・「やさしいベリーダンス」全6回 ・「『今年こそやりきる!』年末片付けでスッキリ新年をむかえる講座」全6回 ・「自分で着るのが着られる きものを楽しもう」全5回	11人(16人) 20人(20人) 15人(15人) 25人(40人) 17人(20人) 18人(20人) 10人(10人) 16人(16人) 17人(30人) 20人(20人) 16人(20人) 17人(30人) 13人(15人) 20人(20人) 20人(20人) 13人(13人) 20人(20人) 10人(10人)

事業名	実施日／会場	内 容	来場者数 (定員数)
大学連携講座	7月12日(土)・19日(土) 市公民館	小牧市近隣大学と連携し、各大学の強みを生かした講座を実施した。 【名古屋経済大学連携】 国宝「源氏物語絵巻」の魅力を紐解く	44人(60人)
	7月26日(土) 市公民館	【中部大学連携】 夏休み親子講座「ヒエログリフで探るミラのなぞ」	30組(50組)
	11月30日(日) 12月14日(日) 市公民館	【愛知文教大学連携】 ようこそ、和本の世界へ～「べらぼう」にみる江戸の出版文化～	30人(60人)
	2月20日(金) 3月6日(金) 3月13日(金) 市公民館	【名古屋造形大学連携】 「リアルな鉛筆画を描いてみよう」	20人(20人)
	3月20日(金・祝) 市公民館	【名古屋芸術大学連携】 「クラシック音楽に触れる」	42人(50人)
こまなびカルチャー講座	6月22日(日) 中部公民館	こまなびサロンの独自企画として5講座を実施した。 ・「小牧のはちみつ採蜜体験」	30組(30組)
	8月9日(土) 市公民館	・「コーヒーにふれてみよう」	24人(24人)
	10月11日(土) 市公民館	・「漬物屋直伝!ぬか床造り講座～今日から始めるぬか漬け生活～」	24人(24人)
	12月14日(日) 市公民館	・「親子で学ぶ小牧の郷土料理～いもぼたもちとおとしこし料理～」	10組(12組)
	2月15日(日) 市公民館	・「はじめての水引アクセサリー」	19人(20人)

事業名	実施日／会場	内 容	来場者数 (定員数)
連携市民講座	5 月 23 日(金) 市公民館	明治安田生命による地域貢献を目的とした講座と、小牧市文化協会の加盟団体が伝統文化の普及を目的とした講座を共催で実施した。 ・「脳を活性化!大人の塗り絵講座「花を塗ろう」	23 人(24 人)
	8 月 9 日(土)・ 16 日(土)・30 日(土) 中部公民館	・「はじめての三味線講座～民謡「こきりこ節」に挑戦～」	14 人(15 人)
	10 月 30 日(木) 市公民館	・「脳を活性化!大人の塗り絵講座「動物を塗ろう」	47 人(48 人)
	2 月 8 日(日)・ 3 月 1 日(日)・ 22 日(日) 市公民館	・「魅せられる写真作りのコツ」	33 人(40 人)
時事ニュース講座	前期 5 月 11 日(日) 7 月 20 日(日) 9 月 7 日(日) 市公民館	まなび創造館で「男女共同参画講座」として実施されていた講座を受け継ぎ実施した。 ・「新聞論説委員 歩&哲司の時事ニュース講座」	前期 43 人(60 人)
	後期 10 月 12 日(日) 12 月 7 日(日) 2 月 8 日(日) 市公民館		後期 46 人(60 人)
こまなびフェスティバル 2026	1 月 24 日(土) 1 月 25 日(日) 市民会館・市公 民館	生涯学習活動の成果発表の場として開催。舞台発表の団体が 24 団体、展示・体験の団体が 18 団体、延べ 41 団体(重複 1 団体)が参加した。	延べ 1,335 人

6 広報事業

スマートフォンの利便性を活用し、LINE と Instagram で積極的に情報提供を行うなど、新たな利用者と呼び込むために効果的な情報発信に取り組みました。

情報誌やチラシ等の紙媒体の情報発信では、市内及び近郊の施設への配架を継続しつつ、新聞・地域情報誌等へ定期的に情報を提供するなど、市民へ事業の周知に努めました。事業内容や対象とする世代に合わせて紙媒体や SNS を活用した多角的な情報発信を行うなどきめ細かい広報活動を実施しました。

事業名	内 容
財団情報誌「こまぶん」 発行事業	財団の活動や主催する事業等の情報を掲載した情報誌を刊行し、活動への理解や広報に努めた。 年2回発行(4月(A4 16ページ)・9月(A4 4ページ)全戸配布：60,000部)
情報誌「こまなび」 発行事業	財団情報誌「こまぶん」別冊の生涯学習情報誌「こまなび」を発行。 小牧市内で行われる生涯学習情報を集約し講座への参加を呼びかけた。 年2回発行(4月及び9月各57,500部)
事業等の情報発信 「ホームページ」 「フェイスブック」他	イベント情報だけでなく緊急のお知らせ等も随時掲載し、迅速な情報発信に努めた。 Facebook：91件 X：91件 Instagram：176件 LINE：24件
プレスリリース事業	イベント情報の周知、開催報告等について情報を流すなど、報道関係者等へ積極的に情報提供を行った。 新聞掲載実績：24回 (新聞社への情報提供：58回) 地域情報誌実績：23回 (ぶるうむ12回・飛行船4回・くらしのニュース7回)
バス車内広告事業	こまき巡回バスやピーチバスの車内広告にイベント情報のPRポスターを掲示した。
友の会運営事業	文化芸術を身近に感じてもらえるよう、友の会を運営した。会員には舞台公演の優待に加えてチラシの送付等、定期的な情報提供を行った。 年会費：1,500円(12カ月有効) 会員数：プレミアム会員354名(令和8年3月31日現在) メルマガ配信：16回
動画配信 (YouTube)	TEAMパフォーマンス × ガチャピン・ムックノサカスエコロジカル
	桂宮治 親子寄席・独演会
	尾崎裕哉 Concert 2025
	ガキんぐハルカ LIVE 2026
その他広報事業	CBCラジオを利用した情報発信、新聞広告、対象年齢に合わせた無料のイベント告知サイトの利用、小牧市の広報及びLINEを利用した情報発信などを実施した。

Ⅲ 施設運営事業

小牧市から指定管理者として指定された7施設の管理を行うとともに、各施設の設置目的を達成するため、施設の機能と魅力を最大限に生かした事業を実施しました。

(1) 小牧市市民会館・市公民館

貸 館 (市民会館)	年 間 利 用 件 数				利用人員
	午前	午後	夜間	計	
ホール	159	173	162	494	127,580
楽屋1号室	155	161	142	458	4,365
楽屋2号室	153	159	140	452	4,326
楽屋3号室	146	159	137	442	2,609
楽屋4号室	143	154	135	432	2,641
楽屋5号室	130	131	124	385	4,440
楽屋6号室	126	126	120	372	3,565
リハーサル室1	157	168	153	478	4,541
リハーサル室2	152	163	149	464	6,185
合計	1,321	1,394	1,262	3,977	160,252

貸 館 (公民館)	年 間 利 用 件 数				利用人員
	午前	午後	夜間	計	
講堂	181	177	165	523	34,551
学習室1-1	191	148	121	460	4,107
学習室1-2	166	146	80	392	3,595
和室	95	96	78	269	3,309
茶室	80	79	73	232	1,323
学習室2-1	164	188	98	450	4,587
料理教室	129	81	70	280	3,996
学習室3-1	161	161	96	418	6,369
学習室3-2	132	143	116	391	9,964
学習室4-1	181	184	142	507	2,922
学習室4-2	133	133	90	356	1,941
学習室4-3	138	148	82	368	3,900
学習室4-4	130	130	85	345	4,719
視聴覚室	158	156	128	442	10,649
創作室	150	137	68	355	4,556

展示場 1	***	***	***	201	9,043
展示場 2	***	***	***	189	8,404
展示場 3	***	***	***	161	7,496
音楽スタジオ 1	***	***	***	1,285	21,886
音楽スタジオ 2	***	***	***	1,091	10,168
合計	2,189	2,107	1,492	8,715	157,485

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
ロビーコンサート	2月8日(日) 3月20日(金・祝)	演奏者と来場者が双方向でつながりのある空間を演出し、気軽に音楽などを楽しんでもいただくコンサートを開催した。	175人

(2) 小牧中部公民館・プラネタリウム

貸 館	年 間 利 用 件 数				利用人員
	午前	午後	夜間	計	
会議室 1	140	111	111	362	4,886
会議室 2	160	113	137	410	4,660
学習室	111	129	71	311	5,504
和室	106	58	7	171	1,745
茶室	9	10	2	21	266
大会議室	216	117	58	391	13,091
合計	742	538	386	1,666	30,152

プラネタリウム		年間利用人員
個人入場	大人	6,683
	小人	6,491
	合計	13,174
団体入場	大人	1,008
	小人	3,784
	合計	4,792
合計		17,966
団体入場件数		99

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
一般投映	通年	春・夏・秋・冬の星座等をテーマとした一般番組を投映した。	14,298 人
親子で楽しむプラネテリウム	通年	子どもでも楽しめるような星座生解説と番組を月 1 回第 2 土曜日を中心に開催した。	468 人
キッズプラネテリウム	通年	暗いところが苦手な小さな子どもでも楽しめるよう、星空案内を省いて子ども向け番組のみを投映した。	57 人
宵のプラネテリウム	4 月 19 日(土) 7 月 6 日(日) 9 月 21 日(日) 11 月 15 日(土) 1 月 25 日(日) 3 月 22 日(日)	宵の時間に、前半は季節の星空生解説、後半はテーマ番組を投映した。3/22 は「公開天文台 100 周年！倉敷天文台と天体発見王」について 45 分間生解説を行った。	203 人 (480 人)
震災復興特別投映 「星よりも、遠くへ」	3 月 11 日(水)	東日本大震災から 15 年。あの夜の星空から被災者の思いに寄り添う特別番組を投映した。	8 人 (80 人)
星空コンサート	12 月 14 日(日)	季節の星空生解説とサックス四重奏団のミニコンサートを開催した。	69 人 (80 人)
星を見る会	5 月 11 日(日) 8 月 30 日(土) 11 月 29 日(土) 2 月 22 日(日)	四季折々の星空を天体望遠鏡を使って眺める観望会を開催した。	約 650 人
天文講座	5 月 24 日(土) 9 月 27 日(土) 10 月 18 日(土) 11 月 3 日(月・祝) 2 月 8 日(日)	講師を招いて、宇宙や天文現象をテーマにした講座を開催した。	264 人 (400 人)
こども天文講座	7 月 27 日(日) 8 月 3 日(日)	小中学生を対象に、天体望遠鏡やクラフトプラネテリウムを作る講座を開催した。	48 組 (50 組)
学習番組	10 月	市内小学校 4 年生を対象とした「月と夏の星座」を投映した。	1,191 人
自主番組	5 月～7 月	市内外の幼稚園・保育園児を対象に七夕にあわせ「もうひとつの七夕物語」を投映した。	1,018 人

(3) 小牧山歴史館

区分		年間入館者
個人入館	大人	43,736
	小人	6,926
	合計	50,662
団体入館	大人	671
	小人	1,331
	合計	2,002
無料エリア		58,338
合計		111,002

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
小牧山城茶会	5月3日(土・祝) 11月3日(月・祝)	小牧山の頂上からの眺望を楽しみながら、お茶菓子と共に茶の湯を気軽に体験できる野点を開催した。	197人 200人 (各200人)
戦国体験	4月20日(日) 10月19日(日) 3月22日(日)	小牧山を訪れた方々を対象に、甲冑試着・弓矢・火縄銃・手裏剣体験を実施した。	534人 538人 707人
企画展「-緑の宝庫- 小牧山の樹木たち」	1月17日(土)～ 3月15日(日)	小牧山に生育する樹木に焦点をあて、四季を通じて再び訪れていただくきっかけとなるよう小牧山の持つ魅力を発信する企画展を実施した。	20,703人
忍者衣装試着体験	毎週土・日曜	来館者への「おもてなし事業」として子どもや外国人に人気のある忍者衣装の試着体験を実施した。	53人 (824人)

(4) 小牧市青年の家

貸 館 (研修)	年 間 利 用 件 数				利用人員
	午前	午後	夜間	計	
講義室	107	164	84	355	6,988
和室	743	872	757	2,372	7,238
合計	850	1,036	841	2,727	14,226

貸 館 (宿泊)	年 間 利 用 件 数		利用人員		
	和 室	247	一般	18才以下	計
			273	477	750

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
こども講座			
忍者体験！小牧山城忍び塾	4月27日(日)	忍者の技や武器をクイズ形式で学ぶとともに、模擬手裏剣を使って忍者体験を実施した。	14人 (15人)
忍者飯ってどんなもの？-兵糧丸をつくってみよう-	5月10日(土)	戦国時代の忍者が持っていた携帯用保存食である兵糧丸を作る講座を実施した。	6人 (15人)
親子講座			
やさしい電子工作	8月2日(土)	電子回路の仕組みを学びながら、簡単なオルゴールの組み立てを実施した。	6組 (10組)
コスメをつくろう	9月28日(日)	親子で協力して、オリジナルのリップクリームとハンドクリーム作りを実施した。	10組 (10組)
小牧山自然観察会	10月4日(土)	小牧山を散策しながら、自然観察を実施した。	4組 (10組)
楽しい科学おもちゃ作り	11月8日(土)	科学現象を利用したマジック体験や、科学おもちゃ作り等を実施した。	5組 (10組)
しめ縄リースづくり	12月7日(日)	親子で協力して、お正月に飾るしめ縄リース作りを実施した。	10組 (10組)

ジュニアセミナー			
小牧山でちょうせん！キャンプめし	7月6日(日) 9月14日(日) 10月12日(日) 11月9日(日) 12月13日(土)～ 12月14日(日)	小牧山の自然の中で、ボーイスカウトと一緒にキャンプめし作り等を実施した。	延べ83人 (16人延べ83人)
寺子屋			
夏の寺子屋	7月28日(月) 7月29日(火) 7月30日(水)	夏休みと冬休みに、学習相談の他、クイズなどを交えながら遊びの要素も加えたものを実施した。	延べ72人 (24人延べ72人)
冬の寺子屋	12月26日(金) 12月27日(土) 12月28日(日)		延べ31人 (24人延べ72人)
青年講座			
香りで整う、自分の時間～調香体験 アロマ香水作り～	2月1日(日)	15種類のアロマオイルから、自分で選んで今の自分に必要な香水づくりを実施した。	8人 (15人)
中高生サークルイベント企画隊支援事業			
青年の家に隠された伝説の宝物～仲間と共に行く冬の冒険～	2月21日(土)	青年の家全体を使って、謎解きやいろいろな問題を解いて宝物を見つけるイベントを実施した。	19人 (20人)

(5) 小牧市創垂館

年 間 利 用 件 数									利 用 人 員		
8:30	9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	15:30	合計	貸館	見学者	合計
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃				
9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	15:30	16:30				
30	33	37	40	42	41	36	36	295	4,744	640	5,384

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
音楽会			
創垂館アフタヌーンコンサート～優しいアコースティックギターで楽しむアフタヌーンコンサート～	9月21日(日)	伝統的な建物の創垂館で、ギターのコンサートを開催した。	29人 (30人)

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
体験講座			
はじめての練り切り体験～練り きりで楽しむ四季の彩り～	1月18日(日)	季節の風物などを写しとって 作られる、芸術的な和菓子で ある練り切り作りを学んだ。	15人 (15人)
くらしに香りを添えて～お香の あるひととき～	3月7日(土)	自分で調合し、巾着型にお い袋を作る講座を実施した。	9人 (15人)
文化体験事業			
松屋式！おいしいコーヒーの淹れ方 講座	5月17日(土)	ヨーロッパから日本へ伝わった食文 化であるコーヒー、その美味しいコー ヒーの淹れ方を学んだ。	13人 (15人)

(6) 小牧山城史跡情報館

区分		年間入館者
個人入館	大人	30,982
	小人	3,573
	合計	34,555
団体入館	大人	465
	小人	951
	合計	1,416
無料エリア		64,625
合計		100,596

レクチャールーム	利用件数	利用人員
	13	23,764

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
史跡小牧山大手道発掘調 査と石垣復元 ^パ 祢展	4月26日(土)～ 6月11日(水)	史跡小牧山の発掘調査報告と石垣 復元に関する最新情報等を ^パ 祢展 示した。	3,466人

事業名	実施日	内容	来場者数 (定員数)
フィールドワーク「小牧山が おもしろい!大人のための 自然観察会」	4月26日(土)	小牧山を散策しながら、樹木や草 花・鳥・昆虫などについて講師の 説明を聞き、小牧山の自然につい て楽しく学び知識を深める大人を 対象とした自然観察会を実施し た。	19人 (20人)
れきしるこまき が伊勢ボランティア研修	5月25日(日) 11月15日(土)	小牧山のガイドを実施する上での 知識を実践しながら学ぶ勉強会を 実施した。	11人(15人) 7人(15人)
ワコインコンサート「信長も聴い たクラシック音楽〜リュートの音 色にのせて〜」	7月19日(土)	信長や秀吉も聴いていた、戦国時 代に日本に伝わったクラシック音楽 を聴くコンサートを実施した。	30人 (80人)
親子講座「小牧山城の発 掘品にふれてみよう!」	8月3日(日)	小牧山の歴史の説明をした後、実 際に小牧山城の発掘品を見て触れ ることで、当時の人たちの生活を 知ってもらう小中学生と保護者を 対象とした講座。拓本や発掘品の 修復の模擬体験を行った。	16人 (30人)
ぐるぐるめぐる!小牧山 スタンプラリー2025	10月11日(土)〜 12月14日(日)	小牧山の麓から山頂までの道のり の間、石垣復元箇所までの遺構6 箇所とれきしるこまき・歴史館に ポイントを設置しスタンプラリーを 実施した。全てのスタンプを集めた 参加者にはオリジナル缶バッジを 贈呈した。	916人
企画展「津田応助と小牧 山」	10月15日(水)〜 12月25日(木)	小牧市出身の郷土史家津田応助の 業績のうち、小牧山にかかわるも のを中心にパネル及び史料で展示 した。	6,968人
フィールドワーク「秋の小牧山 わくわく史跡探検【こども編】」	11月16日(日)	小中学生と保護者を対象に、講師 の解説を聞きながら、小牧山の史 跡を巡るフィールドワークを実施 した。小牧山の歴史を身近に感じ る機会を提供した。	13人 (30人)
ワークショップ「戦国武将なり きり体験 〜タンボール甲冑 をつくろう!〜」	12月6日(土)	甲冑の仕組みや戦国時代の武将た ちがどのように戦っていたのかな どを学び、歴史や文化に興味を持 ってもらうワークショップを実施 した。	15人 (30人)
超現代語訳 小牧山城	1月10日(土)	吉本興業所属の芸人を招き、小牧 山城にまつわる様々なお話を、超 現代語訳でかみ砕き、わかりやす く解説する講座を実施した。	57人 (80人)
企画展「史跡小牧山大手 道発掘調査パネル展」	2月14日(土)〜 3月22日(日)	令和7年度に行われた「史跡小牧 山大手道第2次発掘調査」の成果 を知ってもらうパネル展を実施 した。	6,416人

令和7年度一般財団法人こまき市民文化財団収支決算等

(1) 貸借対照表
令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	72,486,254	88,866,505	△ 16,380,251
未収金	430,325	768,801	△ 338,476
前払金	329,660	252,990	76,670
流動資産合計	73,246,239	89,888,296	△ 16,642,057
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	40,000,000	40,000,000	0
基本財産合計	40,000,000	40,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	38,408,000	25,382,000	13,026,000
特定資産合計	38,408,000	25,382,000	13,026,000
固定資産合計	78,408,000	65,382,000	13,026,000
資産合計	151,654,239	155,270,296	△ 3,616,057
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	66,114,736	85,715,413	△ 19,600,677
前受金	585,900	108,500	477,400
預り金	1,380,603	1,319,483	61,120
賞与引当金	15,739,000	14,742,000	997,000
未払消費税等	5,165,000	2,744,900	2,420,100
流動負債合計	88,985,239	104,630,296	△ 15,645,057
2. 固定負債			
退職給付引当金	38,408,000	25,382,000	13,026,000
固定負債合計	38,408,000	25,382,000	13,026,000
負債合計	127,393,239	130,012,296	△ 2,619,057
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	40,000,000	40,000,000	0
指定正味財産合計	40,000,000	40,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(40,000,000)	(40,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	△ 15,739,000	△ 14,742,000	△ 997,000
(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	24,261,000	25,258,000	△ 997,000
負債及び正味財産合計	151,654,239	155,270,296	△ 3,616,057

（２）正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	63,571	4,586	58,985
基本財産受取利息	63,571	4,586	58,985
特定資産運用益	59,111	9,479	49,632
特定資産受取利息	59,111	9,479	49,632
事業収益	16,920,845	15,577,710	1,343,135
主催事業等収益	16,920,845	15,577,710	1,343,135
受取補助金	114,524,279	127,727,620	△ 13,203,341
受取市補助金	113,686,779	127,727,620	△ 14,040,841
受取公益団体等補助金	837,500	0	837,500
受取受託金	391,257,239	303,980,440	87,276,799
受取文化事業開催受託金	33,774,586	30,200,268	3,574,318
受取生涯学習事業開催受託金	6,205,501	6,045,549	159,952
受取文化施設等管理受託金	351,277,152	267,734,623	83,542,529
受取市民会館管理受託金	86,539,923	35,955,397	50,584,526
受取市公民館管理受託金	76,094,077	44,884,767	31,209,310
受取中部公民館管理受託金	93,349,568	91,931,452	1,418,116
受取歴史館管理受託金	25,993,423	27,076,543	△ 1,083,120
受取青年の家管理受託金	19,255,070	18,398,882	856,188
受取創垂館管理受託金	5,685,011	5,645,685	39,326
受取史跡情報館管理受託金	44,360,080	43,841,897	518,183
受取会費	531,000	700,500	△ 169,500
友の会受取会費	531,000	700,500	△ 169,500
雑収益	856,067	458,591	397,476
雑収益	856,067	458,591	397,476
経常収益計	524,212,112	448,458,926	75,753,186
(2) 経常費用			
事業費	435,723,598	365,461,098	70,262,500
給料手当	75,772,796	64,328,499	11,444,297
賃金手当	66,238,647	71,358,762	△ 5,120,115
賞与引当金繰入	12,316,000	11,405,000	911,000
福利厚生費	24,067,471	24,182,728	△ 115,257
旅費	15,660	32,330	△ 16,670
報償費	3,649,850	4,115,600	△ 465,750
消耗什器備品費	0	851,400	△ 851,400
消耗品費	4,205,433	9,630,846	△ 5,425,413
燃料費	100,300	112,551	△ 12,251
食糧費	167,937	127,214	40,723
印刷製本費	3,836,668	3,618,824	217,844
修繕費	6,496,710	7,038,240	△ 541,530
光熱水費	48,487,930	34,838,434	13,649,496
電気代	33,704,770	27,732,341	5,972,429
ガス代	13,130,979	5,996,504	7,134,475
水道代	1,652,181	1,109,589	542,592
医薬材料費	14,661	10,809	3,852
通信運搬費	1,281,942	619,803	662,139
手数料	6,585,119	3,990,203	2,594,916
広告費	121,000	66,000	55,000
保険料	177,742	209,276	△ 31,534
委託料	169,110,207	115,867,901	53,242,306
使用料及び賃借料	8,446,231	7,037,824	1,408,407
原材料	141,294	68,854	72,440
支払負担金	3,110,000	4,410,000	△ 1,300,000
支払助成金	1,380,000	1,540,000	△ 160,000
管理費	89,485,514	82,513,828	6,971,686
役員報酬	338,800	238,700	100,100
給料手当	28,309,676	29,384,532	△ 1,074,856
賃金手当	6,534,883	8,858,326	△ 2,323,443
賞与引当金繰入	3,423,000	3,337,000	86,000
退職給付費用	14,065,252	7,078,085	6,987,167
福利厚生費	7,869,755	8,383,206	△ 513,451
旅費	109,580	9,560	100,020
報償費	194,960	277,060	△ 82,100
消耗品費	785,535	1,139,799	△ 354,264
燃料費	60,077	99,146	△ 39,069

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
食糧費	315	1,163	△ 848
印刷製本費	295,130	0	295,130
修繕費	179,828	0	179,828
通信運搬費	464,180	1,268,168	△ 803,988
手数料	1,580,152	1,733,455	△ 153,303
保険料	326,170	344,380	△ 18,210
委託料	1,390,298	0	1,390,298
使用料及び賃借料	6,735,373	5,334,318	1,401,055
支払負担金	743,600	694,300	49,300
租税公課	16,078,950	14,332,630	1,746,320
経常費用計	525,209,112	447,974,926	77,234,186
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 997,000	484,000	△ 1,481,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 997,000	484,000	△ 1,481,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 997,000	484,000	△ 1,481,000
一般正味財産期首残高	△ 14,742,000	△ 15,226,000	484,000
一般正味財産期末残高	△ 15,739,000	△ 14,742,000	△ 997,000
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	40,000,000	40,000,000	0
指定正味財産期末残高	40,000,000	40,000,000	0
III 正味財産期末残高	24,261,000	25,258,000	△ 997,000

(3) 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

賞与引当金 …職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金…職員に対する退職給付に備えるため、期末の自己都合退職による要支給額の相当額を計上している。

(2) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち重要性に乏しい取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	40,000,000	0	0	40,000,000
小 計	40,000,000	0	0	40,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	25,382,000	13,746,000	720,000	38,408,000
小 計	25,382,000	13,746,000	720,000	38,408,000
合 計	65,382,000	13,746,000	720,000	78,408,000

３．基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産からの 充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	40,000,000	(40,000,000)	—	—
小 計	40,000,000	(40,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	38,408,000	—	—	(38,408,000)
小 計	38,408,000	—	—	(38,408,000)
合 計	78,408,000	(40,000,000)	—	(38,408,000)

４．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表 の記載区分
補助金						
市補助金	小牧市	0	113,686,779	113,686,779	0	—
公益団体等 補助金	文化庁	0	837,500	837,500	0	—
合 計		0	114,524,279	114,524,279	0	

(4) 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記において記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	14,742,000	15,739,000	14,742,000	0	15,739,000
退職給付引当金	25,382,000	13,746,000	720,000	0	38,408,000

（５）財産目録

令和8年3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金預金			72,486,254
	現金	手許保管	運転資金として	558,828
	普通預金	三菱UFJ銀行小牧支店	運転資金として	71,927,426
	未収金		3月実施事業のチケット売上等	430,325
	前払金		令和8年度業務災害保険他	329,660
流動資産合計				73,246,239
(固定資産)	基本財産			
	定期預金	三菱UFJ銀行小牧支店	運用益を文化事業の財源として使用している。	40,000,000
特定資産	退職給付引当資産	三菱UFJ銀行小牧支店 (定期預金)	職員 16 名に対する退職金の支払いに備えた積立預金	38,408,000
固定資産合計				78,408,000
資産合計				151,654,239
(流動負債)	未払金	小牧市 小牧市 臨時職員他 その他	補助金の返還額 受託金の返還額 臨時職員 3 月分賃金、社会保険料他 3 月分委託料、光熱水費、使用料等の諸経費他	66,114,736 8,799,221 28,789,761 4,584,422 23,941,332
	前受金	舞台公演事業の前受額	次年度公演チケット代前受分	585,900
	預り金		社会保険料他の預り金	1,380,603
	賞与引当金		職員 39 名に対する賞与の支払いに備えたもの	15,739,000
	未払消費税等	小牧税務署	消費税及び地方消費税	5,165,000
流動負債合計				88,985,239
(固定負債)	退職給付引当金		職員 16 名に対する退職金の支払いに備えたもの	38,408,000
固定負債合計				38,408,000
負債合計				127,393,239
正味財産				24,261,000